

ファクトシート 2

家庭内・家族間・性的暴力に遭う人を どのように支援できるでしょうか。

家庭内・家族間・性的暴力(DFSV)について話すことは、容易でないかもしれません。タブーの話題と考えられていたり、個人的、あるいは家族の問題と思われることもあります。もし何らかの異常な兆候に気づいた時、あなたにできることがあります。

DFSVを受けていないか、どのように尋ねますか？

DFSVを受けているかも知れない人を支援し、身の安全を守ることは大切です。彼らの体験を共有するための安全な環境を用意しましょう。暴力行為が発生していない時やDFSVの加害者である可能性のある人が周りにいない時に、静かに話せる時間を作りましょう。

その人に自分のペースで話してもらいましょう。話す準備ができていける以上に、無理やり話をさせてはいけません。あなたと話す人が、あなたの期待するほど反応を示さない場合は、それを個人的にとらえないでください。あなたの意見を言うのではなく、あなたが気づいた心配ごとについて話す方がよいでしょう。次のような質問をするとよいでしょう：

- 家庭ですべてうまくいっているかどうか、教えてください。
- いくつかあざがあるのに気づきました。なぜできたのですか？誰かに付けられたのですか？
- あなたのパートナー(またはあなたが加害者ではないかと疑っている他の人)のことを怖がっている様子に気づきました。私は間違えていますか？すべてうまくいっていますか？
- 彼らに個人的に話せる場を与えましょう。話を聞くつもりでも、話す準備ができていないようであれば、無理強いしないでください。

どのような方法で支援を行えますか？

DFSVを受ける人々の話を聞いて対応するためにあなたが取るやり方は、個人や家族単位に対して大きな影響を与えることができます。

話を聞いてサポートすることは大事ですが、彼らの準備が整った時に自分で自分のことを決めることが大切です。人々のサポート方法としては、以下のような方法が含まれます：

- 緊急事態、または誰かの身に危険が及んでいる場合、直ちに000に通報する
- 被害者を信じ、彼らが感じている恐怖感を真剣に受け止める。これは被害者を傷つける加害者についてあなたがどう思っているのかに関わらず、大切なことです。
- 話の腰を折ったり非難したりせず、傾聴する
- 暴力を受ける人々に起きた出来事について、彼らを絶対に非難しない。暴力をふるうことは、常に間違いなのです。
- 加害者の肩を持つてはならない。
- 被害者が逃れるための準備が整っていない、また逃れることが危険な場合があることを理解しておく。
- あなたが最良と考えることを、被害者に押し付けてはならない。

- 家庭内・家族間暴力は、身体的暴力以外の場合もあることを覚えておく
 - 実践的な援助を行うー交通移動手段、予約に関すること、子どもの世話、避難先の準備など
 - 選択肢を検討する支援を行う。あなた、またはあなたのサポートを受ける方は、1800RESPECTへ電話するか、1800RESPECTウェブサイトを訪ねると、より多くの情報やサポートが得られます。
 - 人によってはオプションの検討にあたって支援サービスによる援助や、1800RESPECTとの通話を必要とする場合があります。あなたのエリアの支援サービスについては、支援サービスのサービス索引で調べられます。
- どのような方を紹介できますか？**
- 情報に基づいた適切な紹介ができるように、常に知識を身に付けておきましょう。次のサービス団体が情報とサポートを提供します：
- **1800RESPECT** (1800 737 732) (毎日24時間)
全国的な暴行・家庭内・家族間暴力カウンセリング・サービスでは、電話・オンラインによるカウンセリングを、暴力被害者、その友人や家族、さらには職員や専門家に対しても提供しています。
 - **オーストラリア難民協会**
08 8354 2951
新規受け入れコミュニティや新規に到着した難民を対象に、さまざまなサポートを提供します。
 - **家庭内暴力緊急相談センター(DVCS)**
1800 800 098 (24時間)
サポートや安全な選択に関するサービスを家庭内・家族間暴力の影響を受ける女性や子供へ提供します。またDVCSは適切なアボリジニー関連サービスや多文化言語サービスへ女性をつなぐことができます。
 - **移民女性サポートセンター**
08 8346 9417 or 1800 800 098
二か国語が話せ、二つの文化を持つ職員が危険な関係にある、または、暴力を受ける可能性が非常に高い、多様な文化的・言語的背景出身の女性を支援します。家庭内暴力サービスや、プロの通訳を含む他のサービス提供者と提携して活動しており、顧客の秘密厳守の必要性についても理解しています。
 - **Nunga Mi:Minar**
08 8367 6474 or 1800 003 308
家族間暴力の中で暮らす、または逃れようとしているアボリジニー女性や子どもへの支援サービス。
 - **ヤロープレース・レイプ性的暴行関連サービス**
8226 8777 or 1800 817 421
レイプや性的暴行を被害者全員に対し、無料で秘密厳守のサービスを提供。

DFSVについてさらに調べるには？

DFSVをより理解するための参考になる、以下を含むさまざまなオンライン資料が用意されています：

連鎖の断絶

breakthecycle.sa.gov.au

Our Watch

www.ourwatch.org.au

最初のうちに芽を摘みとること

www.respect.gov.au

ホワイト・リボン

www.whiteribbon.org.au

WSSSA

www.womenssafetyervices.com.au

これはDFSVに関する4種類のファクトシートの内の一部です。DFSVの認識および対策に関する追加情報は、ファクトシート1に記載されています。男女平等や相互尊重の促進に関してさらに調べる場合は、ファクトシート3および4を参照してください。



Government
of South Australia



MCCSA
Multicultural Communities Council of South Australia



Women's Safety Services SA

**BREAK
THE
CYCLE**
OF DOMESTIC ABUSE